

芦屋町の下水道施設の運転維持管理に係る市場調査の結果及び
今後の対応について(報告)

本市が芦屋町から事務を受託している芦屋町の下水道施設について、維持管理・更新に係る手法の一つとして、「水の官民連携（W P P P）」の導入可能性を検討するため、市場調査を実施した。

市場調査の結果、複数の民間事業者の参入意向が確認されたこと等から、今後、芦屋町と協議しながら、W P P P 導入に向けた具体的な条件整理（対象業務、契約条件、予算等の検討）を進める。

1 水の官民連携（W P P P）とは

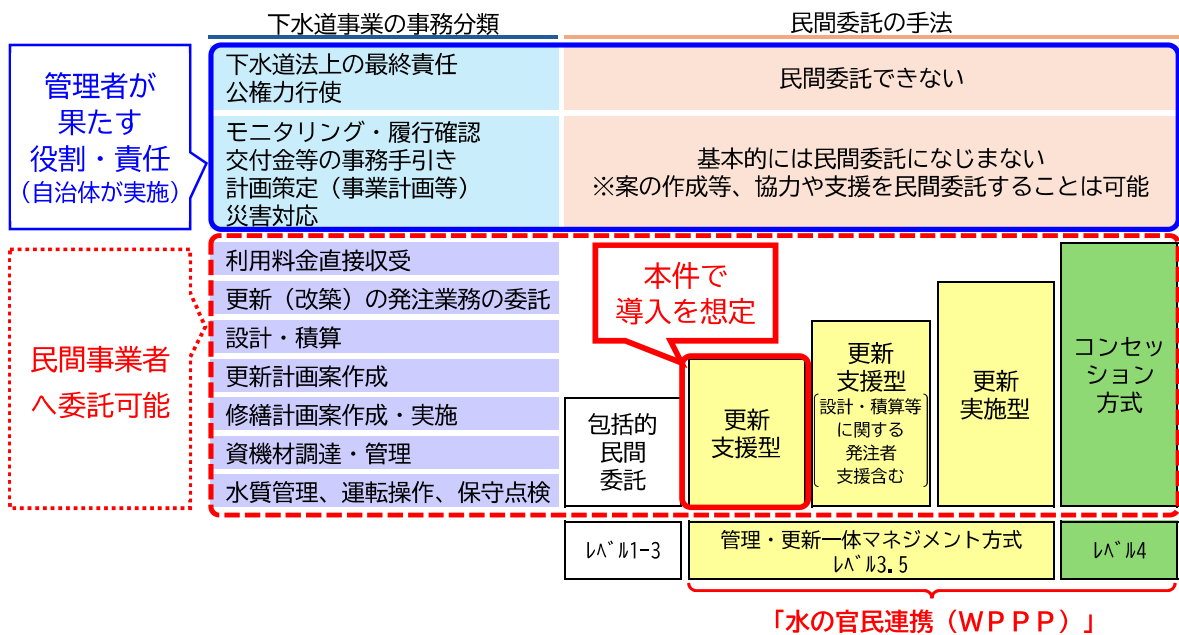
施設の管理と更新を一体的にマネジメント（運営管理）

≪基本的な要件≫

- ・長期契約：原則10年
 - ・性能発注：品質や性能を指定して発注する方式
 - ・業務内容：維持管理、修繕、更新計画策定 など
- ※令和9年度以降の污水管改築更新の国費の交付要件

2 市場調査の結果

- ・回答者：7社（全国規模の事業者から地元企業まで幅広く回答）
- ・参入業種：設計、建設、運転・維持管理など幅広い業種から参入意向あり
- ・対象施設：処理場、ポンプ場、管路を対象施設に含める回答が多数
- ・発注方式：更新支援型（更新計画案作成まで）を希望する回答が多数
- ・参画形態：JV等の構成員もしくは代表企業、単独での受注を希望する回答あり
- ・その他：長期契約に伴う物価上昇対応等について整理を求める意見あり



3 市場調査結果を踏まえたWPPPの導入可能性

以下の理由から、芦屋町と本市が想定していた更新支援型でのWPPPの導入が可能と考えられるため、予算措置を行う芦屋町と条件等の整理を進める。

- ・実務経験を有する民間事業者の参入意向があること。
- ・自治体の全体統括のもと、民間事業者が実務を担う現行体制の維持が可能である「更新支援型」での参画を希望する回答が多数であること。

＜更新支援型を導入した場合の官民の責任分担＞

		芦屋町公共下水道		
		従前) 芦屋町	現在) 北九州市	WPPP導入後(案)
全体統括		芦屋町	北九州市	北九州市
処理場 ポンプ場 管路	運転操作・保守点検	民間事業者(都度契約)	個別の契約を 長期一括契約	WPPP(10年契約)
	修繕	民間事業者(都度契約)		
		新設・改築	民間事業者(都度契約)	

4 導入した場合に想定される効果

- ＜芦屋町＞
- ・長期契約により資材等の調達コストを削減
 - ・污水管改築更新の国費の充当
- ＜北九州市＞
- ・修繕業務の委託化による事務の効率化
 - ・污水管改築更新の国費の充当

5 今後のスケジュール（案）

- ・令和8年8月～ 芦屋町との協議（対象業務、契約条件、予算等の検討）
- ・令和8年度 第3四半期 公募手続開始
- ・令和8年度 第4四半期 事業者選定、業務引継ぎ
- ・令和9年4月～ WPPP開始を目標